◆少子化対策

問　妊婦健診の無料回数増は少子化対策として有効な施策と考えるが。（中原巳）

答　関係機関と協議したい。

◆無料化拡大の考えは

問　妊産婦健診無料化拡大のため国は財政措置を取っているが実施するか。（中村）

答　国から推奨されているが、医師会等との協議の必要もあり平成19年度実施は困難で20年度からの実施を考える。

◆塩尻東小のピアノ保存へ

問　塩尻東小学校で88年も前に地元の人が寄付をした素晴しいピアノが見つかった。彫刻があるピアノの造作の素晴しさもあるが、地域の人たちの学校に対しての愛情の証として保存や展示はできないか。（野村）

答　素晴しいものであるし、歴史的価値や、そのピアノの持つ意義もあると承知している。学校とも相談して、保存や展示方法等を考えたい。

◆学校栄養教諭の配置は

問　食育を教える学校栄養教諭制度ができたが、平成19年度の塩尻市への県からの配置予定はあるか。（野村）

答　申請は出したが、平成19年度には配置されないことになった。配置の基準はわからないが、今後も要望を出していく。

◆ゆとり教育とは

問　ゆとり教育という面から朝の部活をはじめ登校時間をもう少しゆっくりとした時間にできないか。（伊藤）

答　各々家庭等の状況があると思うが、朝の短時間かもしれないが現状のままと思う。

◆海での体験教育を

問　海の無い我がふるさとの子供達には、大きな海での体験教育が人間形成にも必要と思うがどうか。（伊藤）

答　大切なことと思う。

◆子どもに読書の環境を

問　子どもの読書離れを憂う声が聞かれるが。（青柳）

答　親にゆとりがなく、子供の相手をテレビやテレビゲームにまかせている様な家庭への指導も課題であると感じている。

◆体罰は認められるか

問　文部科学省から、いわゆる体罰（有形力の行使）を一定の範囲内で認める通知がでた。子どもの権利条約に反すると考えるが、市教育委員会はどう考えるか。（武居）

答　躾や約束ごとを厳しく教え込むため、軽く叩くなどの軽微な有形力の行使は、体罰とはいえない。

◆市花の認知向上を

問　キキョウを保育園、小中学校や地区の花壇に植える事で市花の認知向上を。（中原巳）

答　市花を知り愛着心を高めることは学校教育においても大切だと考える。

◆有害図書自販機条例制定は

問　有害図書自販機設置数県内ワースト1返上のための条例制定の考えは。（中原巳）

答　19年度、条例の有効性を県内制定市を参考に検討する。

行政サービス向上対策

◆ニーズに応える勤務体系を

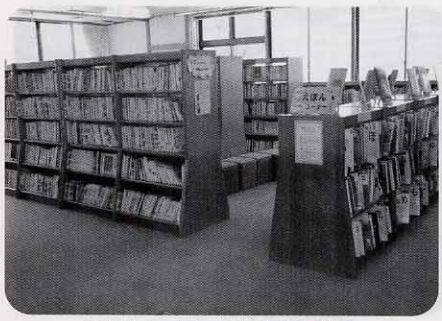
問　市民の要望やニーズに十分応える行政サービスを目指し、職員の働き方を対応させるため、業務の実状に応じて職員の勤務体系は柔軟に見直すべきでは。（小野）

答　市民が求める要望や課題は多岐に及んでおり、どのような対応が可能なのか総合的な観点から検討したい。

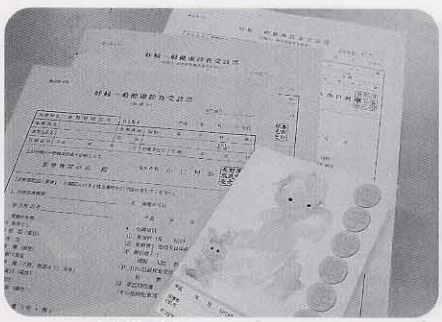
◆民間委託の効果は

問　行政サービス民間委託による具体的な効果は。（五味）

市花　キキョウの認知向上を



子どもに本とふれあう環境を
（市立図書館　子ども読書室）



妊産婦健診の無料化拡大を